

次世代育成並びに女性活躍推進における行動計画

◎ 行動目標

えんやまグループでは、職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

◎ 行動計画

1. **計画期間** 令和6年4月1日～令和8年3月31日までの2年間

2. **内容**

課題：女性職員が多い職場のため、役職を有する女性職員の割合も高い水準となっている。その反面、人材不足の部署については、子育てをしている女性職員にも負担がかかっており、仕事と家庭の両立支援のほか人材確保に課題がある。また、男性も育児休業を取得できるが利用実績がない。

目標1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする。

☆男性職員・・・取得率を5%以上又は配偶者出産特別休暇取得率を30%以上にする

☆女性職員・・・取得率を90%以上にする

【対策】

令和6年4月～

- ・結婚や育児・介護に関するえんやまグループの諸制度をまとめたガイドブックを基に、対象となる職員や相談のあった職員を中心に説明を添えて配付する。

目標2：ワークライフバランスの取れた職場環境をつくるため、以下の内容に取り組む。

【対策】

令和6年4月～

- ・所定外労働を削減するため、ノー残業デーを部署ごとに月2日以上設定し文書で発信、実施する。
- ・職員一人あたりの平均年休取得日数を8日以上とする。
- ・年次休暇有給休暇について、時間単位年次有給休暇を2時間単位での取得としていたが、これを1時間単位にし、職員がより弾力的に有給休暇を取得しやすい制度に変更する。